

PRESS RELEASE

2009 年 12 月 18 日
一般社団法人フューチャーデザインセンター

環境・食糧・医療・教育等の国家的課題を構想化し、課題解決の「先進モデル」を世界に発信

一般社団法人フューチャーデザインセンター(FDC)設立

一般社団法人フューチャーデザインセンター(英名:Future Design Center、以下略称 FDC)は、前東京大学総長(現株式会社三菱総合研究所理事長)の小宮山宏氏が提唱し、2009 年 7 月に東京大学総長室顧問山田興一氏、三井不動産株式会社、イーソリューションズ株式会社等により設立されました。今後、千葉県柏市・柏の葉キャンパスをフィールドとしながら、同エリアにキャンパスを置く東京大学と連携し、環境・食糧・医療・教育など日本や世界が抱える課題をしっかりとした構想(将来ビジョン)のもとに位置づけ、我が国の知力・技術力を結集し、課題解決へ向けた具体的な「先進モデル」を世界に発信していきます。

FDC では、現在の日本の課題は近い将来必ず世界の課題となると考え、①国家的課題を組み立て、②あるべき社会システムを構想化し、③我が国の優れた知力・技術力を結集させて、④企業戦略とマッチングさせ、⑤事業をプロデュースする、といったプロセスを辿ることで、世界に先んじて課題解決の「先進モデル」を示していきます。

FDC は、このプロセスを展開するための最適なフィールドとして「柏の葉キャンパス※」を選定し、今後、様々な課題解決モデルの実証・実現を展開していきます。その活動第一弾プロジェクトとして、2009 年 12 月 18 日、SAP AG、シャープ株式会社、日本ヒューレット・パカード株式会社、株式会社日建設計、三井不動産株式会社、イーソリューションズ株式会社と共に、低炭素社会の実現を構想化した「スマートシティプロジェクト」を立ちあげ、始動します。なお、当プロジェクトは東京電力株式会社がオブザーバーとなり、国立大学法人東京大学とも連携を図りながら推進していきます。

※ FDC の拠点となる「柏の葉キャンパス」とは

千葉県柏市の北部に位置する「柏の葉キャンパス」では、街づくりの基本方針となる「柏の葉国際キャンパスタウン構想(2008 年 3 月策定)」を元に、千葉県、柏市、東京大学、千葉大学や三井不動産などの民間企業による、公・民・学が連携した先端的街づくりが行われています。環境における取り組みとしては、同構想で CO2 を 2030 年には 2010 年比で 35%削減するという目標を掲げ、「電力消費見える化装置」を住民に配布し、CO2 削減を家庭レベルで推進する「CO2 削減見える化プロジェクト」、環境配慮型の交通手段としての「スマートサイクル」や「オンデマンドバス」など、先進モデル都市実現に向けた様々なプロジェクトや実証実験が数多く展開されています。

【一般社団法人フューチャーデザインセンターの概要】

■ 設立

2009 年 7 月 1 日

■ 拠点

柏の葉キャンパス施設 / 2010 年 2 月開設予定

(住所：千葉県柏市若柴 173 番地 8 柏の葉キャンパス 151 街区 B 棟-SB-5)

■ 役員

FDC 最高顧問 小宮山 宏

(株式会社三菱総合研究所 理事長、東京大学 総長顧問)

FDC センター長 佐々木 経世

(イーソリューションズ株式会社 代表取締役社長)

FDC センター長 山田 興一

(東京大学 総長室顧問)

FDC 監事 北畑 隆生

(財団法人世界平和研究所 副理事長、社団法人日本ニュービジネス協議会連合会 特別顧問)

FDC 代表理事 赤坂 祐一郎

(三井不動産株式会社 柏の葉キャンパスシティプロジェクト推進部長)

■ WEB サイト

<http://www.fdc.or.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ】

広報担当(株式会社プラップジャパン) 佐藤、蛭川 TEL. 03-3486-6868